

プログラム Programme:

よしなし草

(ギヨーム・アポリネール/詩) 【1940】 《全5曲》

Banalités (Guillaume Apollinaire)

婚約ごっこ

(ルイズ・ド・ヴィルモラン/詩) 【1939】 《全6曲》

Fiançailles pour rire (Louise de Vilmarin)

この昼にしてこの夜あり

(ポール・エリュアール/詩) 【1937】 《全9曲》

Tel jour telle nuit (Paul Eluard)

当たりくじ

(モーリス・カレーム/詩) 【1960】 《全7曲》

Courte Paille (Maurice Carême)

セー

(ルイ・アラゴン/詩) 【1943?】

C (Louis Aragon)

最後の詩

(ロベール・デスノス/詩) 【1956】

Dernier Poème (Robert Desnos)

この可愛い小さな顔

(ポール・エリュアール/詩) 【1939】

Ce doux petit visage (Paul Eluard)

矢車菊 (新入り兵士)

(ギヨーム・アポリネール/詩) 【1939】

Bleuet (Guillaume Apollinaire)

平和のために祈ってください

(シャルル・ドルレアン/詩) 【1938】

Priez pour Paix (Charles d'Orléans)

ギターに寄せて

(ピエール・ド・ロンサル/詩) 【1935】

A sa guitare (Pierre de Ronsard)

ルネくんの悲しいお話

(ジャブヌ/詩) 【1934-35】

La tragique histoire du petit Rene (Jaboune)

思い出は歌う

(ロベール・タトリー/詩) 【1962】

Musique de Francis Poulenc et Paul Bonneau
Nos souvenirs qui chantent (Robert Tatry)

変身

(ルイズ・ド・ヴィルモラン/詩) 【1943】 《全3曲》

Métamorphoses (Louise de Vilmarin)

都合により、曲目が変更される場合がございます。予めご了承ください。



奈良ゆみ / ソプラノ

相愛大学声楽科卒業後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に入学、メシアンに注目される。以後パリを拠点としてヨーロッパで各地で演奏活動を展開。色彩感にあふれた声と創造的な表現力は、とりわけ現代音楽の分野で注目を集め、デュサパン、ダオ、エロワ、松平頼則、平義久をはじめ多くの現代作曲家から曲を捧げられている。

パリ・オペラ座で演奏されたメシアン『ハラウィ』をはじめとして、シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』、オハナ『三つの御花の物語』、『サティとフランス六人組』やラヴェル『シェヘラザード』などが高い評価を受ける。

さらに、西鶴『好色一代女』のテキストを使ったジャン＝クロード・エロワの『仏教会』や、松平頼則のモノ・オペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を明示した。

東京でドビュッシー『ペレアスとメリザンド』(ジャン・フルネ指揮、東京都交響楽団)を歌う他、日本各地でクリエイティヴなテーマでリサイタルを行っている。パリで開催されたメシアン生誕100年記念オーブニング・コンサートでは『ミのための詩』を歌った。(Pf: ロジェ・ムラロ) CD録音も多く、『ドビュッシー歌曲集』(Pf: クロード・ラヴォワ)は、『ル・モンド』仏音楽誌で最高推薦盤に挙げられている。

ホームページ <http://www.yuminara.com>



谷口敦子 / ピアノ

神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒。第1回ウィーン国際音楽コンクールにてJ.F.ベルヌー賞受賞。ポーランドのフィルハーモニック・オルシュティンにソリストとして招かれる。平成9年度大阪府芸術劇場奨励新人。パッハからフランス近・現代、松平頼則、武満、ケーギなど幅広いレパートリーを持つ。ザ・フェニックスホール、モーツアルトサロン、イシハラホールでのリサイタルなどのソロ活動の他、室内楽・歌曲・合唱等様々な分野で、コラボレイティブ・ピアニストとして活躍中。「内なる響き〜モンボウのピアノ曲とその周辺」「松平頼則と彼に影響を与えた作曲家達」、奈良ゆみフランス歌曲全貌シリーズ、没後10年

メシアン歌曲全曲演奏会、「キャバレー・シェーンベルク」、シュベルト3大歌曲集演奏会、ドイツ歌曲作曲家別シリーズ、「室内楽の粋〜メシアン世の終わりのための四重奏曲など」「パッハによるヴァイオリニストへの捧げ物」、ベートーヴェンヴァイオリンソナタツィクルスなど、多彩な演奏活動を展開している。M. ブーヴェ、J. ゴットリーブ、S. キアラン、D. シュルマン、益子明美、故小柳芳子、故岡坂恭子の各氏に師事。「エコ・ヴィヨリーネ」「コールピンネ」「立命館大学混声合唱団メディックス」のピアニスト。京都フランス歌曲協会、日本演奏連盟会員。大阪総合保育大学非常勤講師。

Francis

Poulenc

■会場アクセス■

モーツアルト・サロン

地下鉄谷町線・堺筋線『南森町駅』,
JR東西線『大阪天満宮駅』

地下鉄の①番出口徒歩5分
(2つの駅は地下で連絡しています)

〒530-0047

大阪市北区西天満 5-10-14

TEL: 06-6364-5836

